

守屋てるひこ便り

Vol.18

編集発行：守屋てるひこ事務所
小田原市荻窪 317-1 イセトヨビル 2階
電話 43-9918 FAX43-9917



2月14日、市議会3月定例会が開会されました。
会期は3月24日まで。提出議案は、専決処分の報告が3件、常任委員会へ付託される3月補正予算が11件、条例議案が8件。予算特別委員会へ付託される新年度の当初予算が14件、条例議案が3件となっています。
総合計画2年目、そして令和2年5月に市長就任して最終年となる4年目に入る今年、「世界が憧れるまち”小田原”」の実現に向けて、覚悟を持って市政運営に臨む所存です。そのための大変重要となる3月議会、小田原の未来のためしっかりと議論してまいります。

拡幅で相互通行可能に！

小田急小田原線富水5号踏切拡幅工事が完了

地域の長年の課題であった、小田急小田原線富水5号踏切拡幅工事が完了し、3月4日から供用を開始しました。これにより車のすれ違い走行ができるようになりました。踏切部の課題は他にもありますので、引き続き鉄道事業者と調整し課題解決を図ってまいります。



神奈川県 イケてる街ランキング

(ねとらば調査隊より)

「神奈川県」イケてると思う街
ランキング TOP30！
【2023年最新投票結果】



小田原市はダントツで
「1位」に決定！

小田原市

第1回(2019年) 134位
※2020年守屋市長就任
第2回(2021年) 80位
第3回(2023年) 42位

第3回日経グローバルSDGs先進度 総合ランキング

日本経済新聞社が隔年で実施する調査で、全国の市区がSDGsの実現に向けた取り組みを「経済」「社会」「環境」のバランスが取れた発展にどれだけつなげているかを評価します。

★てるちゃんのちよつと一息★

中学校の卒業式に出席しました。卒業生の皆さんは、コロナ禍で入学式が出来ずにスタートした学年でした。なので、無事に卒業式を開催出来たことは私も心から嬉しく思っております。大切な思い出になったことでしょう。



LINE 公式アカウント



活動の詳細は
どちらからも
ご覧いただけます
日々更新中！



フェイスブック

当初予算額(案)

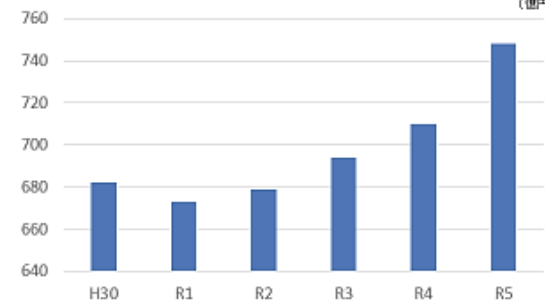
過去最大！

● 予算総額

1,893 億
308 万 6 千円

- 一般会計 748 億円
- 特別会計 801 億 7,877 万 4 千円
- 企業会計 343 億 2,431 万 2 千円

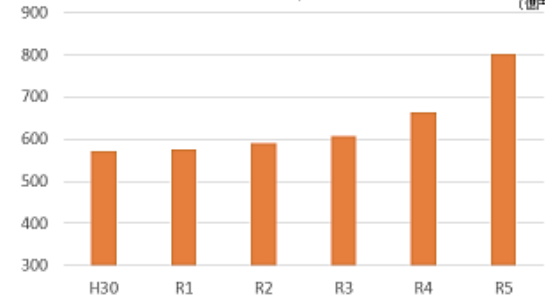
● 一般会計 748億円



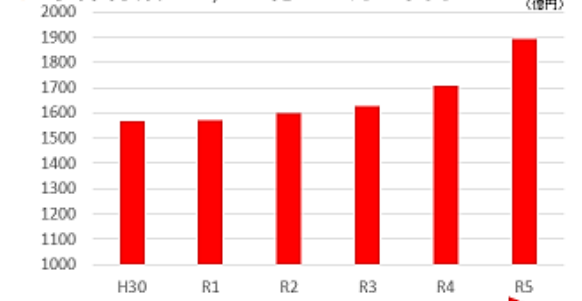
● 企業会計 343億2,431万2千円



● 特別会計 801億7,877万4千円



● 予算総額 1,893億308万6千円



小児医療費助成事業
小児医療費助成の所得制限廃止

26,702千円

中学校卒業までの医療費助成に係る所得制限を廃止し、子育て世帯の経済的な負担を軽減します。



乳幼児健康診査事業
新生児聴覚検査事業費

3,124千円

聴覚障がいの早期発見、早期治療のため、新生児聴覚検査に必要な費用の一部を助成します。



乳幼児健康診査事業
乳幼児屈折検査事業費

1,859千円

弱視の見逃しを防止するため、新たに屈折異常と斜視のスクリーニング検査を導入します。



写真提供:アールイーメディカル株式会社

学校給食事業
物価高騰分保護者負担

57,072千円

物価高騰等の影響により学校給食材料費を増額しますが、給食費を支払う保護者の負担額が増えないよう支援します。



市民文化活動支援事業
小田原市民文化アワード実行委員会

1,000千円

市民の文化活動を支援し、文化によるまちづくりを推進するため、小田原市民文化アワードを創設します。



美食のまち小田原推進
(仮称)美食のまち小田原推進協議会

37,500千円

商業者、農林水産業等民間事業者などと連携し、「美食のまち小田原」のイメージを市内外に発信することで、小田原の食のブランド力を高め、更なる観光誘客へつなげるようプロモーションなどを行います。



史跡等管理活用事業
石垣山一夜城誘客促進環境整備事業費

30,791千円

石垣山一夜城が持っている魅力的なコンテンツを生かした整備を行い、石垣山一夜城などへの観光誘客を図ります。



地域産木材利用拡大事業
民間建築物小田原産木材利用促進事業費

4,000千円

民間建築物小田原産木材利用促進事業費補助金を創設し、民間建築物への地域産木材の利用を促進します。



分散型エネルギーシステム先行モデル構築事業
脱炭素先行地域づくり事業費

909,455千円

地域脱炭素移行・再エネ推進脱炭素先行地域づくり事業補助金を創設し、先行地域内における太陽光発電設備、蓄電池、電気自動車、高効率換気空調、高効率照明といった再エネ・省エネ設備の導入を促進します。



都市空間デザイン事業
エリアマネジメント組織等構築支援事業費
アーバンデザインセンター小田原負担金

20,770千円

アーバンデザインセンター小田原の運営支援により、公・民・学の連携による新たなまちづくりを進めていきます。三の丸地区周辺エリアのマネジメント組織を構築し、エリアマネジメント構想の策定をします。



職員研修事業
大学院修学助成費

771千円

関東学院大学に開設される大学院法学研究科地域創生専攻の修学費を助成し、本市の政策課題の解決に資する、専門性の高い職員を育成します。



写真提供:関東学院大学

デジタル化によるまちづくり推進事業
デジタル関連企業集積施設整備誘致補助金

10,000千円

小田原市のデジタル化を進めるため、デジタル関連企業を集積したDXの推進拠点整備を行う事業者を支援します。デジタル関連産業の高度化・活性化を促進し、市民の利便性の向上や地域経済の活性化を図ります。



若者未来創造事業
おだわらMIRAIアワード開催事業費

1,013千円

本市のまちづくりに資する優れた取組や活動などを行った若者を表彰します。



若者未来創造事業
おだわら若者応援コンペティション開催事業費

1,386千円

本市の未来を創造する若者(高校生以上、40歳未満)を対象に、まちづくりに寄与するアイデアを募ります。



文字がいっぱいでごめんなさい。3月の市議会で議論させていただいていますが、市民の皆様にも知っていただきたいと思い、予算(案)の一部をご紹介させていただきました。是非ご覧ください!